

JR東海労



大阪運輸所分会

No.101

2021年5月3日

会社は組合の警告を聞け!!

会社は、三度起きた 非常ブザー取扱い事象に どう説明するのか!?

過日、名古屋駅15番線発車時に11号車でJRCP乗務員が「非常ブザー」を取扱いました。しかし、運転士と車掌長、後部車掌がUBS扱いの打合せを行っている間に「非常ブザー」はリセットされました。運転士は「非常ブザー」扱いがあったことは発車後に判りました。

今回の事象は、3月中旬にも同様の事象が発生しており、私たち東海労は、4WD情報 No.99でも「非常ブザー取扱いマニュアルに問題あり!! 会社は早急に変更せよ!!」と強く訴えてきました。

東海労組合員が、2015年3月、同様の事象を起こしたときには、運転士に全責任を覆い被せフォロー教育まで行いました。今回、三度起きた同事象に対し、JRCPでは乗務点呼時に「非常ブザー扱いリセット前に必ず車掌長に報告する」ように伝達しています。

JR東海労 4WD 大阪運輸所分会 No.99 2021年3月26日

「非常ブザー取扱いマニュアル」に問題あり!!
会社は、早急に変更せよ!!

過日、品川駅発車時に車掌長・後部車掌のUBS扱いと同時にJRCP乗務員が「非常ブザー」を扱いました。

JRCPの非常ブザー取扱いマニュアルでは「非常ブザー扱い」→「リセット」→「車掌長へ連絡」となっており、所定の取扱いをしました。

その間、運転士・車掌長・後部車掌がUBS扱いの対応をしており、JRCP乗務員が非常ブザーを取扱い、直ぐにリセットした為、運転士・車掌長・後部車掌の3名は非常ブザー扱いがあったことに全く気が付きませんでした。品川駅発車後にJRCP乗務員からの報告で初めて判ったのです!!

今回の事象は、取扱いマニュアルの不備が原因であり、起きるべきして起きた事象です。私たち東海労は「非常ブザーリセット前に車掌長→運転士へ必ず連絡」と早急に取扱いマニュアルを変更すべきと訴えます!!

← 4WD No.99

責任追及から原因究明へ!

会社は乗務員の声を真摯に受け止めよ!!